

# 被災者住宅再建支援制度について

補助金額は最大値(上限)で示しています。

被災住宅の区域		①災害危険区域		②土地区画整理事業区域		③その他					
事業区分		防災集団移転促進事業	がけ地近接等危険住宅移転事業(※2)	土地区画整理事業	自力再建				公営住宅等		
住宅の再建方法		新築					中古住宅購入	補修・改修	公営住宅等		
住宅用地確保の方法		集団移転	自力移転	換地	自力移転	現地再建	自力移転	自力移転	現地再建	—	
支 援 内 容	生活再建支援金(加算支援金)	200万円 ※1(150万円)	200万円 ※1(150万円)	200万円 ※1(150万円)	200万円 ※1(150万円)	200万円 ※1(150万円)	200万円 ※1(150万円)	200万円 ※1(150万円)	100万円 ※1(75万円)	—	
	住宅再建支援	100万円 ※1(75万円)	100万円 ※1(75万円)	100万円 ※1(75万円)	100万円 ※1(75万円)	100万円 ※1(75万円)	100万円 ※1(75万円)	100万円 ※1(75万円)	—	—	
	新築等 工事助成	ハリアリー	90万円	90万円	90万円	90万円	90万円	90万円	—	—	—
		県産材	40万円	40万円	40万円	40万円	40万円	40万円	—	—	—
	補修等工事助成 (補修:30万円、ハ:60万円、県産:20万円、耐震:60万円)	—	—	—	—	—	—	140万円 (ハリアリー・県産材・耐震)	140万円 (ハリアリー・県産材・耐震)	—	—
	市単独 住宅再建 支援等	新築購入	130万円 ※1(97.5万円)	130万円 ※1(97.5万円)	130万円 ※1(97.5万円)	130万円 ※1(97.5万円)	130万円 ※1(97.5万円)	130万円 ※1(97.5万円)	130万円 ※1(97.5万円)	—	—
		嵩上げ	—	—	50万円	50万円	50万円	50万円	50万円	—	—
		利子補給	—	—	250万円	250万円	250万円	250万円	250万円	—	—
		移転引越	5万円(※3)	5万円(※3)	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円(※4)	5万円
		市産材活用	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円	—	—
	防災集団移転 促進事業・ がけ地近接等 危険住宅移転 事業	利子 補給	建物建設費	457万円	457万円	—	—	—	—	—	—
			土地購入費	206万円	206万円	—	—	—	—	—	—
			造成費	59.7万円	59.7万円	—	—	—	—	—	—
		引越し費用	80.2万円(※3)	80.2万円(※3)	—	—	—	—	—	—	—
	合計	1,462.9万円 ※1(1,355.4万円)	1,462.9万円 ※1(1,355.4万円)	965万円 ※1(857.5万円)	965万円 ※1(857.5万円)	965万円 ※1(857.5万円)	965万円 ※1(857.5万円)	975万円 ※1(867.5万円)	245万円 ※1(220万円)	5万円	
浄化槽設置費補助金(※5)	102.9万円	102.9万円	102.9万円	102.9万円	102.9万円	102.9万円	102.9万円	102.9万円	—		
新エネルギー等導入補助金	13万円	13万円	13万円	13万円	13万円	13万円	13万円	—	—		

※1 ( )内は被災時に単数世帯の場合  
 ※2 利子補給や引越し費用の補助を受ける場合、契約前申請が必須  
 ※3 見積・領収書類があり引越業者利用の場合、最大80.2万円。見積・領収書類がない又は引越業者利用ない場合、5万円  
 ※4 被災者生活再建支援金の支給を受けた方が対象  
 ※5 浄化槽工事着工前に、申請及び市の承認が必要